

資料

○目標値見直し・基準値設定一覧

計画を取り巻く状況の変化や中間評価の結果を踏まえ、次のとおり指標項目・目標値を見直します。また、中間評価時に設定することとした基準値については、健康づくりに関する調査結果の値を設定します。

1 計画を取り巻く状況の変化による見直し

分野	指標	目標値		見直し理由
		策定時	中間評価時	
メタボリックシンドローム	メタボリックシンドローム該当者・予備群者の割合	20.3%以下	20.3%以下	評価年度の平成29年度に目標値に到達できなかったため、計画最終年度まで引き続き取り組むこととする。
	特定保健指導対象者の減少率	-	20.0%	第3期特定健康診査実施計画に合わせ指標を追加した。
自殺・こころの健康	自殺率（人口10万対）	14.3未満	13.5以下	平成30年策定の大館市自殺対策計画の数値目標と合わせた。
健診（検診）	国民健康保険の特定健康診査受診率	60.0%	38.0%	第3期特定健康診査実施計画の数値目標値と合わせた。
	国民健康保険の特定保健指導実施率	60.0%	20.0%	
	胃がん検診受診率（40歳以上）	40.0%	50.0%	第3期がん対策推進基本計画に合わせた目標値に変更した。
	大腸がん検診受診率（40歳以上）	40.0%	50.0%	
	肺がん検診受診率（40歳以上）	40.0%	50.0%	

2 策定時の目標値を達成したことによる見直し

分野	指標	目標値		見直し理由
		策定時	中間評価時	
こころの健康・自殺予防	精神的ストレスがあったとき、積極的ストレス対処行動をとる人の割合	80.0%	80.6%以上	中間評価時に基準値を設定する項目としていたが、既に基準とする値が目標値を達成しているため、基準値以上に目標値を見直した。
たばこ	受動喫煙による健康への影響について知っている知っている人の割合	80.0%	91.6%以上	

3 中間評価時に設定するとした基準値の設定

分野	指 標	設定 基準値	目標値	基準値設定理由	
自殺	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている人の割合	9.6%	9.4%	基準値を中間評価時設定とした指標項目は、平成29年度健康づくりに関する調査結果値を設定した。	
栄養・食生活	1日2回以上「主食、主菜、副菜」のそろった食事をしている人の割合	44.3%	80.0%		
	野菜を1日350 ^g 以上食べていると思う人の割合	36.4%	42.0%		
	減塩や薄味を実行している人の割合	55.9%	84.0%		
身体活動・運動	ロコモティブシンドロームを知っている人の割合	44.0%	80.0%		
たばこ	たばこが及ぼす健康への影響について知っている未成年者の割合	95.9%	100%		
	受動喫煙による健康への影響について知っている人の割合	91.6%	91.6%以上		
	受動喫煙の機会を有する人の割合	家庭	19.6%		5.8%
		職場	23.3%		0.0%
		飲食店	27.6%		18.5%
アルコール	生活習慣病のリスクを高める飲酒量を知っている人の割合	26.0%	80.0%		
	飲酒が及ぼす健康への影響を知っている未成年者の割合	91.4%	100%		
歯・口腔	過去1年間に歯科検診を受けている人の割合（20歳以上）	44.9%	65.0%		

4 表記を変更した指標

国や県の指標を参考に表記を変更しました。

分野	指 標	
	策定時	中間評価時変更
栄養・食生活	朝食を食べている20歳代の割合	毎日朝食を食べている20歳代の割合
身体活動・運動	ロコモティブシンドロームをよく知っている人の割合	ロコモティブシンドロームを認知している人の割合
たばこ	受動喫煙の害を知っている人の割合	受動喫煙による健康への影響について知っている人の割合

○第2次健康おおだて21 指標一覧（中間評価後）

太ゴシック体：中間評価時設定基準値・変更目標値

分野	指標	区分	基準値		基準値出典	目標値		目標値の考え方
基本目標	健康寿命(日常生活動作が自立している期間)	男	77.23	H22年	健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究(厚生労働科学研究)	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	H35年	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の延伸を図り、不健康期間を短縮する。
		女	83.25					
がん	がんの75歳未満の年齢調整死亡率(人口10万対)	男	110.5	H22年	大館保健所が算出	88.4	H35年	国のがん対策推進基本計画に準じ、10年で20%の減少を目標とする。
		女	50.5			40.4		
脳血管疾患	脳血管疾患年齢調整死亡率(人口10万対)	男	50.0	H22年	大館保健所が算出	42.1	H35年	国で示している各危険因子の目標が達成された場合に、期待される死亡率の減少割合推計を基に算出。各目標における減少割合は、男性では高血圧8.9%、喫煙7.0%(合計15.9%)、女性では高血圧5.8%、喫煙2.5%(合計8.3%)とされており、基準値に減少割合を乗じて目標値とする。
		女	23.7			21.7		
虚血性心疾患	急性心筋梗塞年齢調整死亡率(人口10万対)	男	8.3	H22年	大館保健所が算出	7.2	H35年	国で示している各危険因子の目標が達成された場合に、期待される死亡率の減少割合推計を基に算出。各目標における減少割合は、男性では高血圧5.4%、脂質異常1.3%、喫煙7.0%(合計13.7%)、女性では高血圧7.2%、脂質異常0.6%、喫煙2.5%(合計10.4%)とされており、基準値に減少割合を乗じて目標値とする。
		女	6.4			5.7		
高血圧	収縮期血圧の平均値	男	130mmHg	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	126mmHg	H35年度	国、県と同様に現状値を4mmHgの低下させることを目標とする。
		女	126mmHg			122mmHg		
脂質異常症	LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合	男	6.8%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	5.1%	H35年度	国、県と同様に現状値の25%減を目標とする。
		女	8.6%			6.5%		
糖尿病	高血糖状態者の割合	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。
		女	5.2%			3.9%		
	血糖コントロール不良者の割合	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)
		女	0.43%			0.37%		

分野	指標	区分	基準値		基準値出典	目標値		目標値の考え方
メタボリック シンドローム	メタボリックシンドローム該当者・予備群者数の割合(特定健康診査受診者)		27.1%	H20年度	国民健康保険特定健康診査法定報告	20.3%以下	H35年度	目標値設定年を過ぎたが目標に到達しておらず、県と同一に継続することとする。
	特定保健指導対象者の減少率		18.2%	H29年度	国民健康保険特定健康診査法定報告	20.0%	H35年度	第3期大館市国民健康保険特定健康診査等実施計画と同一の目標値とする。 ※追加指標
自殺	自殺率(人口10万対)		14.3	2012年度	人口動態統計	13.5以下	H35年	大館市自殺対策計画と同一の目標値とする。
	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている人の割合		9.6	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	9.4%	H35年度	国に準じてK6(心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標)を用いることとし、国と同一の目標値とする。
栄養・食生活	毎日朝食を食べている20歳代の割合		60.8%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	70.0%	H35年度	新大館市総合計画を参考に目標設定する。
	1日2回以上「主食、主菜、副菜」のそろった食事をしている人の割合		44.3%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	80.0%	H35年度	国と同一の目標値とする。
	野菜を1日350 ^g 以上食べていると思う人の割合		36.4%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	42.0%	H35年度	24年アンケート結果で、「野菜を毎食食べる」と回答した割合が最も高い年代の数値を目標値とする。
	減塩や薄味を実行している人の割合		55.9%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	84.0%	H35年度	24年アンケート結果で、「薄味に心がけている」と回答した割合が最も高い年代の数値を目標値とする。
	肥満者(BMI25.0以上)の割合(40～69歳)	男	29.7%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	28.3%	H35年度	県の算定方法と同様に、加齢により肥満者の割合が増えることなく、10年後も平成24年度の肥満者の割合が維持されると仮定して目標設定する。 ※70歳以上は痩せが問題となるため除外。
		女	21.6%			20.8%		
小学生 肥満度20%以上の割合	男	12.55%	H24年度	大館市児童・生徒体位集計及び疾病異常一覧 (大館市教育研究会 学校保健部会)	7.2%	H35年度	県と同様に平成23年度における全国平均を目標値とする。	
	女	10.58%			6.2%			
身体活動 ・運動	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上1年以上実施している人の割合	男	39.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査問診結果	49.0%	H35年度	国と同様に現状値の割合に10%増加を目標とする。
		女	33.0%			43.0%		
		男	23.3%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査 (20～50歳代)	33.0%	H35年度	
		女	11.4%			21.0%		

分野	指標	区分	基準値		基準値出典	目標値		目標値の考え方
身体活動・運動	日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施している人の割合	男	69.1%	H24年度	国民健康保険特定健康診査問診結果	79.0%	H35年度	国と同様に現状値の割合に10%増加を目標とする。
		女	68.4%			78.0%		
	ロコモティブシンドロームを知っている人の割合		44.0%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	80.0%	H35年度	国と同一の目標値とする。
こころの健康・自殺予防	睡眠によって休養が十分とれていない人の割合		17.5%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	15.0%	H35年度	国と同一の目標値とする。
	精神的ストレスがあったとき、積極的ストレス対処行動をとる人の割合		80.6%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	80.6%以上	H35年度	中間評価時点で目標値に到達していたため、中間評価値以上とする。
	困ったとき相談者がいない人の割合		11.1%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	6.0%	H35年度	県を参考に現状値の5%減を目標とする。
たばこ	成人の習慣的に喫煙する人の割合	男	33.2%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	20.7%	H35年度	国と同様に、現在の喫煙率から禁煙を希望する人が禁煙した場合の割合37.6%を減じた値を目標値とする。
		女	9.4%			5.9%		
	たばこが及ぼす健康への影響について知っている未成年者の割合	中学生	95.9%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	100%	H35年度	たばこが及ぼす健康への影響について全ての未成年者が認知することを目標とする。
	妊婦の喫煙率		5.0%	H24年度		0.0%	H35年度	妊婦の喫煙をなくすことを目標とする。
	たばこが及ぼす健康への影響について知っている人の割合	COPD	37.0%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	80.0%	H35年度	国のCOPDの認知度の目標を参考に目標設定する。
		歯周病	31.6%			80.0%		
		妊娠	67.1%			80.0%		
受動喫煙による健康への影響について知っている人の割合		91.6%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	91.6%以上	H35年度	中間評価時点で目標値に到達していたため、中間評価値以上とする。	
受動喫煙の機会を有する人の割合	家庭	19.6%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	5.8%	H35年度	県と同一の目標値とする。	
	職場	23.3%			0.0%			
	飲食店	27.6%			18.5%			
アルコール	生活習慣病のリスクを高める飲酒量を知っている人の割合		26.0%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	80.0%	H35年度	国のCOPDの認知度の目標を参考に目標設定する。

分野	指標	区分	基準値		基準値出典	目標値		目標値の考え方	
アルコール	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合	男	16.4%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	10.3%	H35年度	県と同様に、1日あたり男性2～3合、女性1～2合飲酒しているもののうち、半数が1日あたりの飲酒量を1合減らした場合に達成できる数値を目標値とする。	
		女	10.6%			7.1%			
	飲酒が及ぼす健康への影響を知っている未成年者の割合	中学生	91.4%	H29年度		100%	H35年度		飲酒が及ぼす健康への影響について全ての未成年者が認知することを目標とする。
	妊婦の飲酒率		4.1%	H24年度		母子健康相談時調査結果	0%		H35年度
歯・口腔	3歳でう蝕のない人の割合		74.3%	H24年度	3歳児健康診査結果	90.0%	H35年度	国、県と同一の目標値とする。	
	12歳児の1人平均う蝕数		1.22本	H24年度	大館市児童・生徒体位集計及び疾病異常一覧 (大館市教育研究会 学校保健部会)	1.00本未満	H35年度	県と同一の目標値とする。	
	過去1年間に歯科検診を受けている人の割合(20歳以上)		44.9%	H29年度	健康づくりに関するアンケート調査	65.0%	H35年度	国と同一の目標値とする。	
	夕食後の歯磨きをする人の割合		80.8%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	90.0%	H35年度	前計画と同一の目標値とする。(前計画期間中に達成できず)	
	60歳代で24本以上自分の歯を持っている人の割合		27.5%	H24年度	健康づくりに関するアンケート調査	70.0%	H35年度	国、県と同一の目標値とする。	
健診(検診)	国民健康保険の特定健康診査受診率		28.3%	H24年度	国民健康保険特定健康診査法定報告	38.0%	H35年度	第3期大館市国民健康保険特定健康診査等実施計画と同一の目標値とする。	
	国民健康保険の特定保健指導実施率		9.1%	H24年度	国民健康保険特定健康診査法定報告	20.0%	H35年度		
	胃がん検診受診率(40歳以上)		7.8%	H24年度	がん検診結果	50.0%	H35年度	国の第3期がん対策推進基本計画と同一の目標値とする。	
	大腸がん検診受診率(40歳以上)		16.0%			50.0%			
	肺がん検診受診率(40歳以上)		14.7%			50.0%			
	子宮がん検診受診率(20歳以上)		23.2%			50.0%			
乳がん検診受診率(40歳以上)		16.9%	50.0%						

分野	指標	区分	基準値		基準値出典	目標値		目標値の考え方																																																																																								
健診(検診)	肥満者(BMI25.0以上)の割合 (40～69歳) (再掲)	男	29.7%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	28.3%	H35年度	県の算定方法と同様に、加齢により肥満者の割合が増えることなく、10年後も平成24年度の肥満者の割合が維持されると仮定して目標設定する。 ※70歳以上は痩せが問題となるため除外。																																																																																								
		女	21.6%			20.8%				腹囲の基準値を上回る人の割合 (40～69歳)	男	47.4%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	45.4%	H35年度	肥満者(BMI25.0以上)の割合(40～69歳)の目標値の算定方法に準じて目標設定する。	女	17.0%	15.6%		収縮期血圧の平均値 (再掲)	男	130mmHg	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	126mmHg	H35年度	国、県と同様に現状値を4mmHgの低下させることを目標とする。	女	126mmHg	122mmHg		LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合 (再掲)	男	6.8%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	5.1%	H35年度	国、県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	8.6%	6.5%		高血糖状態者の割合 (再掲)	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	5.2%	3.9%		血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)	女	0.43%	0.37%		胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率		71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%		乳がん検診精密検査受診率		95.6%
	腹囲の基準値を上回る人の割合 (40～69歳)	男	47.4%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	45.4%	H35年度	肥満者(BMI25.0以上)の割合(40～69歳)の目標値の算定方法に準じて目標設定する。																																																																																								
		女	17.0%			15.6%				収縮期血圧の平均値 (再掲)	男	130mmHg	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	126mmHg	H35年度	国、県と同様に現状値を4mmHgの低下させることを目標とする。	女	126mmHg	122mmHg		LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合 (再掲)	男	6.8%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	5.1%	H35年度	国、県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	8.6%	6.5%		高血糖状態者の割合 (再掲)	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	5.2%	3.9%		血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)	女	0.43%	0.37%		胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率						71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%		乳がん検診精密検査受診率		95.6%	100%		前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%	100%		
	収縮期血圧の平均値 (再掲)	男	130mmHg	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	126mmHg	H35年度	国、県と同様に現状値を4mmHgの低下させることを目標とする。																																																																																								
		女	126mmHg			122mmHg				LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合 (再掲)	男	6.8%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	5.1%	H35年度	国、県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	8.6%	6.5%		高血糖状態者の割合 (再掲)	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	5.2%	3.9%		血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)	女	0.43%	0.37%		胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率						71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%						乳がん検診精密検査受診率		95.6%	100%		前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%	100%										
	LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合 (再掲)	男	6.8%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	5.1%	H35年度	国、県と同様に現状値の25%減を目標とする。																																																																																								
		女	8.6%			6.5%				高血糖状態者の割合 (再掲)	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。	女	5.2%	3.9%		血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)	女	0.43%	0.37%		胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率						71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%						乳がん検診精密検査受診率		95.6%	100%		前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%	100%																						
	高血糖状態者の割合 (再掲)	男	11.2%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	8.4%	H35年度	県と同様に現状値の25%減を目標とする。																																																																																								
		女	5.2%			3.9%				血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)	女	0.43%	0.37%		胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率						71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%						乳がん検診精密検査受診率		95.6%	100%		前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%	100%																																		
	血糖コントロール不良者の割合 (再掲)	男	1.85%	H24年度	国民健康保険特定健康診査結果	1.57%	H35年度	国、県と同様に現状値の15%減を目標とする。 (基準値と目標値との差を明らかにするため、小数第2位表記とした)																																																																																								
		女	0.43%			0.37%				胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。		大腸がん検診精密検査受診率		75.9%	100%		肺がん検診精密検査受診率						71.4%	100%		子宮がん検診精密検査受診率		91.5%	100%						乳がん検診精密検査受診率		95.6%	100%		前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%	100%																																														
	胃がん検診精密検査受診率		87.4%	H24年度	がん検診結果	100%	H35年度	精密検査の必要な人が全員受診することを目標とする。																																																																																								
	大腸がん検診精密検査受診率		75.9%			100%																																																																																										
	肺がん検診精密検査受診率		71.4%			100%																																																																																										
	子宮がん検診精密検査受診率		91.5%			100%																																																																																										
	乳がん検診精密検査受診率		95.6%			100%																																																																																										
	前立腺がん検診精密検査受診率		45.5%			100%																																																																																										

* 目標値の考え方: 国、県と同様とは、健康日本21(第二次)、第2期健康秋田21計画の目標値設定の考え方です。